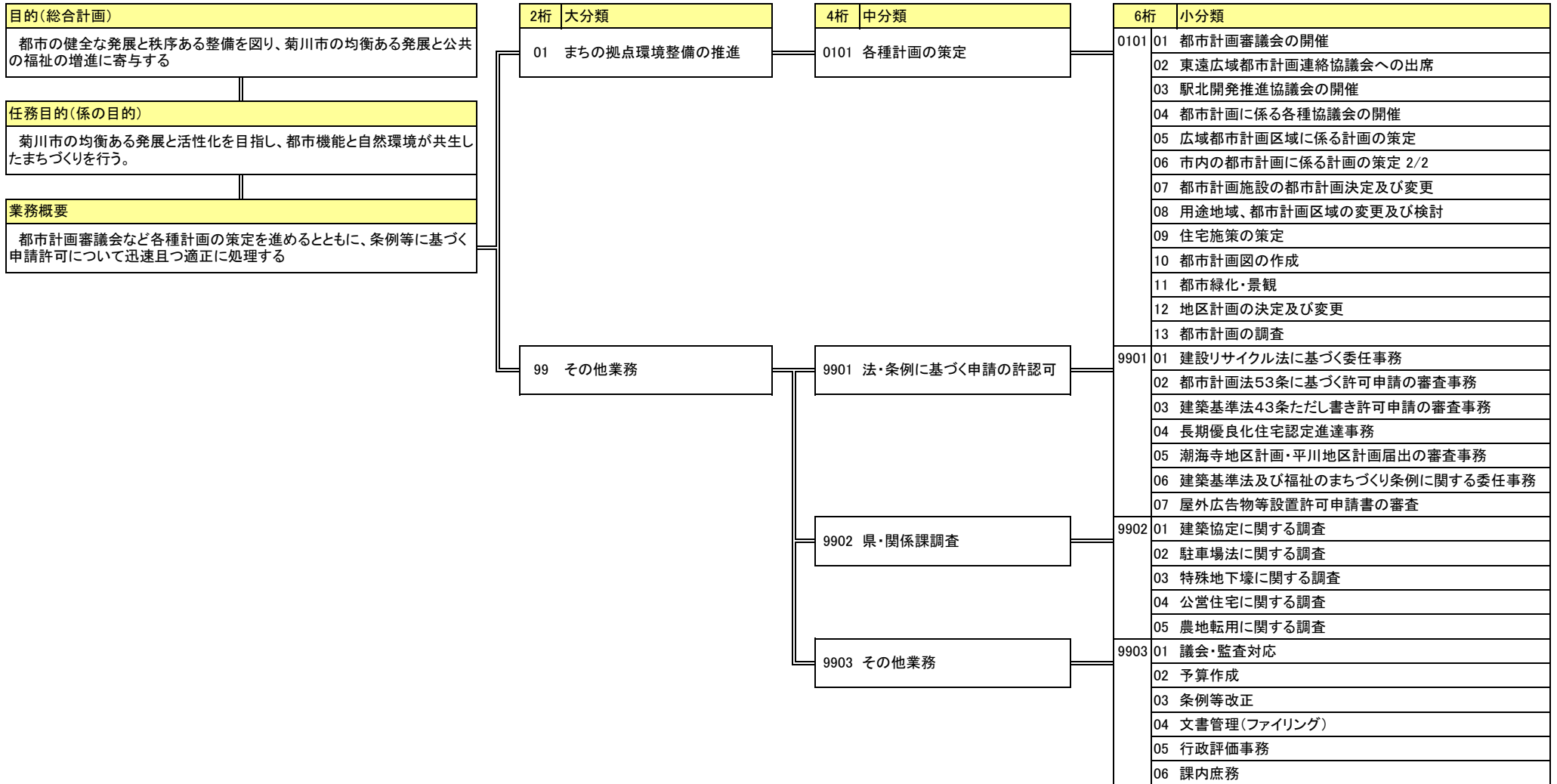


業務体系図(ロジックツリー図)

作成担当

建設経済部 都市計画課 都市計画係 (1/3)



業務棚卸表(個表)

総合計画	基本方針 (総合計画 P14~P17)	7.安心・便利・快適なまち【都市基盤】	平成22年度	作成日	平成22年5月21日	
	施策の柱	2.まちの拠点環境整備の推進(総合計画 P86・P87)	部コード	40	部名	建設経済部
			課コード	42	課名	都市計画課
			シート	1/3	係名	都市計画係

目的・業務概要		管理指標	実績(H21)	目標	期限	困難度	職員配置	備考
目的 (総合計画)	都市の健全な発展と秩序ある整備を図り、菊川市の均衡ある発展と公共の福祉の増進に寄与する	駅やインター周辺、下平川周辺地区などの市街地がにぎわっていると思う人の割合	33.6%	27.6% (初年度実績)	23年度	—	正規2.6人 嘱託0.0人 臨時0.7人	
任務目的 (係の目的)	菊川市の均衡ある発展と活性化を目指し、都市機能と自然環境が共生したまちづくりを行う。	実施率	100%	100%	22年度	☆		
業務概要	都市計画審議会など各種計画の策定を進めるとともに、条例等に基づく申請許可について迅速且つ適正に処理する	実施率	100%	100%	22年度	☆		

業務コード			目的・業務内容	管理指標	実績(H21)	目標	期限	困難度	人工 【時間数】	備考
2桁	4桁	6桁								
01			まちの拠点環境整備の推進	適正実施率	100%	100%	22年度	☆	1,559	
	0101		各種計画の策定	適正実施率	100%	100%	22年度	☆	1,559	
		010101	都市計画審議会の開催	開催回数	0回	3回	22年度	☆	0	
		010102	東遠広域都市計画連絡協議会への出席	参加率	100%	100%	22年度	☆	80	
		010103	駅北開発推進協議会の開催	開催回数	4回	4回	22年度	☆	85	
		010104	都市計画に係る各種協議会の開催	開催回数	47回	4回	22年度	☆	117	
		010105	広域都市計画区域に係る計画の策定	策定期限	0月	3月	22年度	☆	120	
		010106	市内の都市計画に係る計画の策定 2/2	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	330	
		010107	都市計画施設の都市計画決定及び変更	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	225	
		010108	用途地域、都市計画区域の変更及び検討	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	0	
		010109	住宅施策の策定	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	0	
		010110	都市計画図の作成	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	48	
		010111	都市緑化・景観	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	104	
		010112	地区計画の決定及び変更	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	0	
		010113	都市計画の調査	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	450	
99			その他業務	適正実施率	100%	100%	22年度	☆	4,727	
	9901		法・条例に基づく申請の許認可	適正実施率	100%	100%	22年度	☆	1,513	
		990101	建設リサイクル法に基づく委任事務	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	423	

	990102	都市計画法53条に基づく許可申請の審査事務	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	0
	990103	建築基準法43条ただし書き許可申請の審査事務	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	125
	990104	長期優良化住宅認定進達事務	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	271
	990105	潮海寺地区計画・平川地区計画届出の審査事務	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	48
	990106	建築基準法及び福祉のまちづくり条例に関する委任事務	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	283
	990107	屋外広告物等設置許可申請書の審査	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	363
9902		県・関係課調査	期限内処理率	100%	100%	22年度	☆	194
	990201	建築協定に関する調査	期限内処理率	100%	100%	22年度	☆	0
	990202	駐車場法に関する調査	期限内処理率	100%	100%	22年度	☆	24
	990203	特殊地下壕に関する調査	期限内処理率	100%	100%	22年度	☆	58
	990204	公営住宅に関する調査	期限内処理率	100%	100%	22年度	☆	24
	990205	農地転用に関する調査	期限内処理率	100%	100%	22年度	☆	88
9903		その他業務	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	3,020
	990301	議会・監査対応	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	225
	990302	予算作成	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	261
	990303	条例等改正	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	0
	990304	文書管理(ファイリング)	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	1,160
	990305	行政評価事務	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	104
	990306	課内庶務	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	1,270

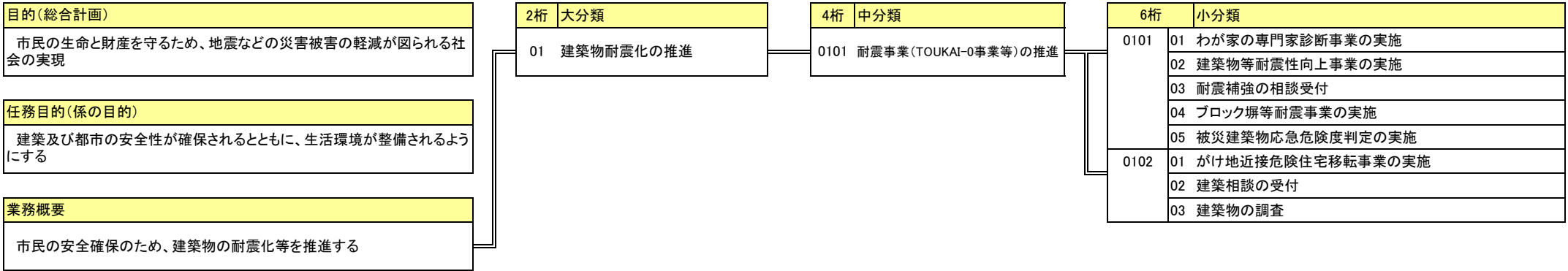
平成22年度 業務棚卸表(総括表)

所属	建設経済部 都市計画課 都市計画係				係 表番号	1/3	内 線	1521	
総合計画の位置付け									
基本方針:7.安心・便利・快適なまち【都市基盤】 施策の柱:2.まちの拠点環境整備の推進(総合計画 P86・P87)									
	目 的	総合計画等指標	H20実績	H21実績	H22実績	H23実績	H24実績	目標	期限
	都市の健全な発展と秩序ある整備を図り、菊川市の均衡ある発展と公共の福祉の増進に寄与する	駅やインター周辺、下平川周辺地区などの市街地がにぎわっていると思う人の割合	33.30%	33.60%				27.6% (初年度実績)	23年度
任 務 目 的	菊川市の均衡ある発展と活性化を目指し、都市機能と自然環境が共生したまちづくりを行う。	実施率	100%	100%				100%	22年度
業 務 概 要	都市計画審議会など各種計画の策定を進めるとともに、条例等に基づく申請許可について迅速且つ適正に処理する	実施率	100%	100%				100%	22年度
【総合計画等指標の動向(現状分析)】									
総合計画の管理指標である市民満足度(アンケート結果)については、初年度実績と比較すると増加している。しかし現状では、市内の均衡ある発展と活性化を目指し、住環境や生活環境、防災機能の向上を含めた計画づくり、拠点性のある市街地形成や景観形成を図りつつ、都市機能の誘導を図ることが求められている。									
【前年度からの改善措置】									
各種計画を策定する段階から関係市民との協働による検討を行いながら、菊川市のイメージ向上につながる地域づくりを推進するとともに、計画の策定を進めている。									
【次年度改善措置】									
引き続き、各種計画の策定を進めるとともに、条例等に基づく申請許可について迅速且つ正確に処理する。									

業務体系図(ロジックツリー図)

作成担当

建設経済部 都市計画課 都市計画係 (2/3)



業務棚卸表(個表)

総合計画	基本方針 (総合計画 P14~P17)	7.安全・便利・快適なまち【都市基盤】	平成22年度	作成日	平成22年5月21日	
	施策の柱	6.防災・防犯対策の強化促進 (総合計画 P94~P95)	部コード*	40	部名	建設経済部
			課コード*	42	課名	都市計画課
			シート	2/3	係名	都市計画係

目的・業務概要		管理指標	実績(H21)	目標	期限	困難度	職員配置	備考
目的 (総合計画)	市民の生命と財産を守るため、地震などの災害被害の軽減が図られる社会の実現	まち全体の防災体制が強化されていると思う人の割合	54.9%	50.0% (初年度実績)	23年度	—	正規0.5人 嘱託0.0人 臨時0.1人	
任務目的 (係の目的)	建築及び都市の安全性が確保されるとともに、生活環境が整備されるようにする	耐震化実施率	33.9%	34.6%	22年度	☆		
業務概要	市民の安全確保のため、建築物の耐震化等を推進する	広報紙掲載回数	1回	1回	22年度	☆		

業務コード			目的・業務内容	管理指標	実績(H21)	目標	期限	困難度	人工 【時間数】	備考
2桁	4桁	6桁								
01			建築物耐震化の推進	耐震化実施率	33.86%	34.55%	22年度	☆	1,103	
	0101		耐震事業(TOUKAI-0事業等)の推進	未実施件数	2381件	2356件	22年度	☆	562	
		010101	わが家の専門家診断事業の実施	実施件数	42件	25件	22年度	☆	113	
		010102	建築物等耐震性向上事業の実施	実施件数	35件	16件	22年度	☆	193	
		010103	耐震補強の相談受付	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	105	
		010104	ブロック塀等耐震事業の実施	実施件数	4件	3件	22年度	☆	48	
		010105	被災建築物応急危険度判定の実施	実施件数	0件	0件	22年度	☆	103	
	0102		その他建築物に関する事業の推進	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	541	
		010201	がけ地近接危険住宅移転事業の実施	実施件数	0件	0件	22年度	☆	0	
		010202	建築相談の受付	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	453	
		010203	建築物の調査	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	88	

平成22年度 業務棚卸表(総括表)

所属	建設経済部 都市計画課 都市計画係			係 表番号	2/3	内 線	1521		
総合計画の位置付け									
基本方針:7.安全・便利・快適なまち【都市基盤】 施策の柱:6.防災・防犯対策の強化促進 (総合計画 P94~P95)									
目 的		総合計画等指標	H20実績	H21実績	H22実績	H23実績	H24実績	目標	期限
市民の生命と財産を守るため、地震などの災害被害の軽減が図られる社会の実現		まち全体の防災体制が強化されていると思う人の割合	51.10%	54.9%				50.0% (初年度実績)	23年度
任務目的	建築及び都市の安全性が確保されるとともに、生活環境が整備されるようにする	耐震化実施率	32.69%	33.9%				34.1%	21年度
業務概要	市民の安全確保のため、建築物の耐震化等を推進する	広報紙掲載回数	1回	1回				1回	21年度
【総合計画等指標の動向(現状分析)】									
総合計画の管理指標である市民満足度(アンケート結果)については、増加傾向にある。これは、昨年度発生した駿河湾沖地震により、市民の防災への意識が高まった結果と考える。現状では、昨年度の地震の影響を受け、耐震事業(TOUKAI-O事業等)への関心が高まっている。									
【前年度からの改善措置】									
建築及び都市の安全性を確保するため、耐震事業(TOUKAI-O事業等)について広報紙に掲載するなど、市民への積極的な情報提供を行いながら、建築物の耐震化等を推進している。									
【次年度改善措置】									
引き続き、市民への積極的な情報提供等により、耐震事業を推進し、耐震化実施率を向上させながら、災害による被害の軽減を目指す。									

業務体系図(ロジックツリー図)

作成担当

建設経済部 都市計画課 都市計画係 (3/3)

目的(総合計画)
市内の均衡ある発展と都市機能・自然環境が共生する社会の実現

任務目的(係の目的)
各種法制度の適切な運用を図り、都市機能と自然環境が共生するまちづくりを行う

業務概要
都市機能と自然環境が共生するまちづくりを推進するため、法に基づき開発行為申請等に対する審査・指導を行う

2桁   大分類
01 調和のとれた土地利用の推進

4桁   中分類
0101 各種計画の策定

0102 開発行為申請に対する審査・指導
----------------------

6桁   小分類
0101 01 市内の都市計画に係る計画の策定 1/2
0102 01 開発行為の指導・許可
02 土の採取の指導・許可
03 砂利採取の指導・許可
04 宅地造成等規正法による許可
0103 01 土地利用委員会の幹事
02 土地利用の指導



業務棚卸表(個表)

総合計画	基本方針 (総合計画 P14~P17)	7.安全・便利・快適なまち【都市基盤】	平成22年度	作成日	平成22年5月21日	
	施策の柱	1.調和のとれた土地利用推進 (総合計画 P84~P85)	部コード*	40	部名	建設経済部
			課コード*	42	課名	都市計画課
			シート	3/3	係名	都市計画係

目的・業務概要		管理指標	実績(H21)	目標	期限	困難度	職員配置	備考
目的 (総合計画)	市内の均衡ある発展と都市機能・自然環境が共生する社会の実現	調和のとれた土地利用が進められていると思う人の割合	48.2%	38.2% (初年度実績)	23年度	—	正規0.7人 嘱託0.0人 臨時0.2人	
任務目的 (係の目的)	各種法制度の適切な運用を図り、都市機能と自然環境が共生するまちづくりを行う	実施率	100%	100%	22年度	☆		
業務概要	都市機能と自然環境が共生するまちづくりを推進するため、法に基づき開発行為申請等に対する審査・指導を行う	実施率	100%	100%	22年度	☆		

業務コード			目的・業務内容	管理指標	実績(H21)	目標	期限	困難度	人工 【時間数】	備考
2桁	4桁	6桁								
01			調和のとれた土地利用の推進	実施率	100%	100%	22年度	☆	1,650	
	0101		各種計画の策定	適正実施率	100%	100%	22年度	☆	285	
		010101	市内の都市計画に係る計画の策定 1/2	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	285	
	0102		開発行為申請に対する審査・指導	適正実施率	100%	100%	22年度	☆	754	
		010201	開発行為の指導・許可	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	433	
		010202	土の採取の指導・許可	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	233	
		010203	砂利採取の指導・許可	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	88	
		010204	宅地造成等規正法による許可	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	0	
	0103		土地利用に対する審査・指導	適正実施率	100%	100%	22年度	☆	611	
		010301	土地利用委員会の幹事	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	40	
		010302	土地利用の指導	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	571	

平成22年度 業務棚卸表(総括表)

所属	建設経済部 都市計画課 都市計画係			係 表番号	3/3		内 線	1521		
総合計画の位置付け										
基本方針:7.安全・便利・快適なまち【都市基盤】 施策の柱:1.調和のとれた土地利用推進 (総合計画 P84~P85)										
目 的		総合計画等指標		H20実績	H21実績	H22実績	H23実績	H24実績	目標	期限
市内の均衡ある発展と都市機能・自然環境が共生する社会の実現		調和のとれた土地利用が進められていると思う人の割合		46.20%	48.20%				38.20%	23年度
任務目的	各種法制度の適切な運用を図り、都市機能と自然環境が共生するまちづくりを行う		実施率	100%	100%				100%	21年度
業務概要	都市機能と自然環境が共生するまちづくりを推進するため、法に基づき開発行為申請等に対する審査・指導を行う		実施率	100%	100%				100%	21年度
【総合計画等指標の動向(現状分析)】										
総合計画の管理指標である市民満足度(アンケート結果)については、増加傾向にある。しかし現状では、耕作放棄地の増加、良好な林地の保全・管理などが困難な状況において、農業地域では点在的な土地の利用転換が行われ、用途地域の活用が進まず、適切な土地利用の傾向が図られない傾向にある。										
【前年度からの改善措置】										
保全と活用の区域を明確にするとともに、自然環境と都市機能が調和した土地利用を推進するため、開発行為の指導・許可などについて、各種法制度の適切な運用を図っている。										
【次年度改善措置】										
引き続き、市内の均衡ある発展と都市機能と自然環境が共生するまちを目指すため、各種法制度の適切な運用を図りつつ、自然環境を保全する区域と市街地や地域活性化等に活用する区域など土地利用計画を策定し、調和の取れた土地利用の誘導を図ることに努める。										